



福島県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会令和5年度研修会を開催しました！！

令和6年2月3日(土)、郡山商工会議所において、「福島県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会令和5年度研修会」を開催しました。岡山理科大学の林恒宏准教授を講師にお迎えし、「ー持続可能なクラブ運営の実現に向けたSDGsの取組についてー」という内容で講演会とグループワークを実施しました。



<講師紹介>

林 恒宏氏
岡山理科大学
経営学部 経営学科 准教授
「専門分野」
スポーツマネジメント
スポーツマーケティング
スポーツツーリズム

最初に「スポーツ SDGsの定義」や「総合型地域スポーツクラブとSDGs」について講演をいただきました。

スポーツは、平和と開発の目標達成に向けて前進するための費用効果的で柔軟なツールであり、重要な鍵であることを学び、「総合型地域スポーツクラブがSDGsに取り組む意義」について考えることができました。

研修会後半には、グループワークを行い、「総合型地域スポーツクラブとSDGsで何ができるのか」や「総合型地域スポーツクラブとSDGsを掛け合わせた事例」について話し合いました。



総合型地域スポーツクラブとしてすでに行っている活動をSDGsという切り口で発信し、行政や地域住民をさらに巻き込んでいくことが大切であることを改めて考えるよい機会となりました。

参加された皆さんの声



- 自分たちがクラブで行っている活動がSDGsの多くのものと繋がっていることがわかった。
- SDGsを共通言語として情報を発信することで、他の団体と協力していきたいと感じた。
- 他の総合型クラブのみなさんと話すことで、新しいアイデアを生み出すことができた。自分のクラブの活動に活かしていきたい。
- SDGsを切り口として発信する方法はおもしろいと思った。情報発信も継続していくことが大事であると感じた。

今後も私たち福島県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会は、本研修で学んだことを活かし、総合型地域スポーツクラブから各種関係団体へ向けて情報を発信し、連携・協働しながら地域課題の解決に取り組んで参ります。